

2019 年 10 月 10 日

○ 10月定例所長会見における発電所長挨拶内容

- 所長の設楽でございます。
- 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、あらためまして心よりお詫び申し上げます。
- 本日、私からは4点お話しをさせていただきます。
- まずはじめに、当発電所7号機における工事計画認可申請の対応状況についてです。先月の原子力規制委員会による審査会合にて、今後審査していただく主な項目をご説明したところですが、その後も原子力規制庁による事業者ヒアリングが継続的に開かれており、丁寧なご説明に努めているところです。

また、毎月進捗をお知らせしております安全対策工事の取り組みにつきましては、来週から、6号機の軽油タンク基礎の液状化対策工事を始める予定となっております。こちらも安全最優先で工事を進めてまいります。
- 次に、今月29日に発電所構内で行われる安全決起大会についてです。この大会は、発電所で働く全職員の安全意識高揚を図り、人身災害ゼロを目指していくことを目的に、年に1度開催しているものです。

当社社員約100名と協力企業の方々約500名の、あわせて約600名が参加し、一人一人が安全について見つめ直し、決意を新たにいたします。そして、今後も、当社と協力企業が一体となって、災害

のない発電所作りを目指してまいります。

- 3点目は、柏崎平野の地層年代に関する地質調査についてです。当社では、12～13 万年前の地層については既に十分な地質調査を実施してきておりますが、柏崎平野周辺の地形・地質の成り立ちをより深く理解するため、さらに古い時代、約 20 万年前の地形面や地層についても調査・研究を行うことといたしました。

地質調査は来月から来年 3 月まで実施する予定です。この調査を通じて発電所周辺の地層に関する知見のさらなる拡充に努めてまいります。

- 4点目は、今月の 19 日と 20 日に、サービスホールで行われる秋イベントのご紹介です。ニュースアトムの 10 月号でもご紹介しているとおり、ご家族で楽しめる各種イベントを開催するとともに、地元の学生による吹奏楽の演奏会も予定しています。これは地元吹奏楽部のご厚意により、日頃の部活動での成果を披露する場としてサービスホールをご活用いただくものです。このようなイベントを通じて、今後も、地域に貢献できる活動に努めてまいりたいと考えています。

- 本日、私からは以上です。

以 上